

(別紙1)

京都芸術センター システム・ネットワーク環境について

プロポーザル構成要素一覧

- 1 目的を実現する業務用機器および環境・サービス等に関する計画の提案
- 2 ローカルおよびグローバルネットワークの構築に必要な機器・ソフトウェアの調達
(複合機プリンタやPC、機器類のローカルネットワーク接続設定を含む)
- 3 セキュリティ対策に必要な機器およびソフトウェアの調達
※ただし、現在運用中の Firewall (FortiGate) は保守期間を残しているため、現行機器を引き続き使用する。それに伴うプログラム更新等については別途相談を行う。
- 4 ファイル（写真・動画・音声を含む）の保存領域およびバックアップ領域の確保
※ 事業の記録画像・映像はサイズの大きいファイルが多く充分な容量確保が必要。
- 5 業務用 PC（ラップトップ）、OS、ソフトウェア（Office 等の汎用性の高い事務作業ソフト、メール等のメールの運用環境等を含む）の調達およびセットアップ
- 6 運用に必要となる設置・インストール・各種設定の実施
- 7 機器類およびサービスに関する保守等のサポート計画
- 8 事業データベース環境（現行システムであれば FileMaker のデータベースを運用できる環境設置（機器の調達およびネットワークとの連携）
※ FileMaker のデータベース構築および保守は、別の第三者（データベース開発業者）が行う。
別システムでのデータベース運用提案がある場合はその限りではない。
- 9 館内ネットワーク整備に関する機器類調達と保守
※ 西館・北館・南館各部屋へのネットワーク整備（無線アクセスポイント設置）
- 10 ネットワーク構築図面および運用マニュアルの作成

以上